

報告第12号

令和7年度公益財団法人北播磨地場産業開発機構事業及び決算の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、令和7年度公益財団法人北播磨地場産業開発機構事業及び決算を別紙のとおり報告する。

令和8年8月31日

西脇市長 片 山 象 三

令和 7 年度事業報告書及び決算報告書

公益財団法人北播磨地場産業開発機構

令和 7 年度事業報告書

(令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで)

令和 7 年の我が国の経済活動は、賃上げ率が 2 年連続で 5 % を上回るなど賃金・所得環境が改善の動きを見せ、緩やかな回復が続いている状況である。しかし、賃金の伸びは物価上昇に追いつかず、食料品を中心とした物価上昇により、個人消費は力強さを欠くなど、経済の見通しは依然として不透明な状況となった。

北播磨地域の地場産業である「播州織」については、国内アパレル市場がオンラインでの販売を増加させている状況を踏まえ、EC 市場で独自開発の最終製品や生地の提案を続けながら、国内外の展示会への出展や個社での展示会開催などを実施し、EC サイトと対面の両輪で販路開拓や情報発信に取り組んでいる。しかしながら、生産数量は対前年比 88.5 % と減少が続いており、コロナ禍以前（令和元年）と比較しても約 60 % 減少と回復の見通しが立たない状況が続いている。また、原糸、染料、薬品等の原材料費や燃料価格が高止まりし、物価高騰により利益率が下がる厳しい状況となった。

「播州釣針」については、釣り場の減少や関連インフラの老朽化、温暖化や乱獲による魚種の減少、若年層の釣り離れや少子高齢化による釣り人口の減少など、深刻な状況が続いている。さらに、原油や原材料費の高騰により釣具やエサの価格が上昇しており、釣針業界の業況はマイナスに転じたまま、先行きは不透明となっている。

当財団では、地域経済の活性化には地場産業の振興が重要であると捉え、兵庫県及び地域行政の支援を受け関係業界と連携し、地場産業の振興のための効果的な事業を展開するとともに、地場産品の PR、ブランドの発信や販路拡大等の活性化事業に取り組んできた。

令和 7 年度の事業実施状況を次のとおり報告する。

〔公益目的事業〕

(公 1) 北播磨地域の地場産業の普及振興事業及び人材育成事業

1 新製品・新技術及びデザインの研究開発事業（定款第 4 条第 1 号）

(1) 播州織ブランド新商品試作開発事業

「播州織」ブランドの発信と最新の先染織物播州織を市場に提案するため、各業界等から推薦を受けた委員で構成する“播州織ブランド新商品試作開発委員会”を組織し、「布の力」をテーマに、染・織・加工の技術を駆使して変化に富んだ素材に挑戦し、14 点の多様な生地を試作開発した。

試作開発した生地及び試作生地を使用して製作したベスト、ス

ツール、エコバック等の製品を「東京インターナショナルギフトショー春2026」で展示し、販路拡大を図った（試作品スワッチ引き合い件数：11件）。

（県の地場産業ブランド力強化促進事業の助成を受けて実施）

2 地場産業製品の普及事業（定款第4条第2号）

(1) 播州織総合素材展事業（播州織フェア2025）（播州織）

昨年度に引き続き、播州織の普及、播州織産地のPR及び各企業の商談を目的として西脇市で「播州織フェア2025」を開催し、播州織の魅力を発信することにより需要喚起と産地の活性化を図った（今年度から2日開催から1日開催へ変更）。

事業を進めるに当たり、産地業界（産元、染色、織布、加工）、兵庫県立工業技術センター繊維工業技術支援センター及び地域行政で実行委員会を組織し、実施要領、小間レイアウト、展示方法、案内先等について、事業の企画調整と準備を行った。

出展者数は13社及び2団体で、そのうち3社及び2団体は展示を実施し、残りの10社は展示と販売を実施した。

また、産地のSDGsに関する取組や染色後の排水処理等をパネルと動画で紹介し、SDGsに取り組んでいる産地であることをPRした。加工前と加工後の播州織生地を比較展示し、異なる風合いや機能をもった播州織生地に触れてもらうことで加工技術をPRした。

さらに、ステージでは、お笑いコンビ見取り図のリリー氏を招いたトークショーを実施し、出展企業のうち3社の代表者とリリー氏が播州織に関連するトークを繰り広げ会場を沸かせた。加えて、昔の産地風景の放映も行った。

その他、播州織黄金期の生地等の展示やワークショップ、飲食ブースの設置等の新たな内容を加え、集客への工夫を行った。

開催日 令和7年10月26日（日）

場所 西脇市市民交流施設オリナスホール

出展者数 13社及び2団体

来場者数 約 650人

（県の北播磨地域づくり活動応援事業の助成を受けて実施）

(2) 播州織ブランド普及振興事業（播州織）

「播州織」ブランド及び品質の良さをPRするため、播州織ブランド普及振興事業実行委員会（県、地域行政、西脇商工会議所、播州織業界団体で構成）を組織して、事業の推進に当たった。

ア 播州織コレクション事業

大阪・関西万博開催をきっかけに、大阪や神戸を訪れる国内外の方に、最終製品としての「播州織」ブランドをPRするため、産地内6ブランドによる播州織ファッションショーやブランド紹介トーク、特別ゲスト（RICKO氏）によるトークショー等を「播州織コレクション2025」で実施した。また、YouTube及びInstagramでオンデマンド配信を行い、「播州織」ブランドをPRした。

開催日 令和7年8月30日（土）

場所 TOOTH TOOTH MART FOOD HALL&NIGHT FES
（神戸ポートミュージアム1F）

配信日 令和7年9月30日（火）から配信開始

配信場所 北播磨地場産業開発機構 YouTubeチャンネル・
Instagram

（県のNEXTじばさん推進プロジェクト事業の助成を受けて実施）

イ ブランド発信PR事業

- (7) 北播磨地場産業開発機構ホームページにおいて、「播州織」ブランドの普及のため、ファッションショー等のイベント内容や播州織生産数量データ等の更新を行い、「播州織」ブランドを発信し、PRした。

(i) 播州織PR事業

a ポートピアホテル夏休み「じばさん」フェア

地場産業の振興と活性化を図るため、ポートピアホテル夏休み「じばさん」フェアに出展し、「播州織」ブランドの認知向上を目的とした展示、ワークショップ、播州織生地、製品の販売を実施して播州織のPRを行った。

開催日 令和7年8月10日（日）・11日（月・祝）

場所 神戸市中央区 ポートピアホテル本館1階

b 親子でふれる「手しごと」ワークショップ出展

播州織産地への移住促進を図るため、地域や地場産業の魅力に触れることができる展示やワークショップ、トークセッションを行った。

開催日 令和7年9月15日（月・祝）

場所 東京都中央区 移住・交流情報ガーデン

ウ ひょうごじばさんフェア事業

地場産業・播州織の振興と活性化を図るため、「国際フロンティア産業メッセ2025」内に設けられた「ひょうごじばさんフ

エア2025」に出展し、播州織生地や製品等の展示と播州織PR動画の放映等を実施して播州織のPRを行った。

開催日 令和7年9月4日（木）・5日（金）
場所 神戸市中央区 神戸国際展示場1号館2階
来場者数 14,700人

エ 大阪・関西万博におけるPR事業

(7) ひょうご国

～HYOGO産を世界に発信するプロジェクト2025～

地場産業・播州織の認知度向上を図るため、大阪・関西万博内で開催された「ひょうご国」に出展し、播州織の日本語版と英語版のチラシ配布やワークショップの実施、製品展示等により播州織の魅力発信を行った。

開催日 令和7年4月26日（土）～30日（水）
場所 大阪・関西万博会場内ギャラリーWEST
来場者数 21,580人

(4) 【守・破・離】関西の伝統工芸等の未来への飛翔

播州織の魅力発信と認知度向上を図るため、近畿経済産業局主催で大阪・関西万博内で開催された「【守・破・離】関西の伝統工芸等の未来への飛翔」に、関西の12地域ブランドの一つとして出展し、出展事業者による製品展示やサンプル配布、西脇高校生活情報科の学生による播州織ファッションショー等を行った。

開催日 令和7年8月17日（日）
場所 大阪・関西万博会場内フェスティバルステーション
来場者数 約6,000人

(4) 播州織PR用チラシ・パネル（英語版）の作成

大阪・関西万博開催を契機として、海外の方の播州織認知度向上を図るため、英語版のチラシ・パネルを作成し、播州織のPRを行った。

（県の北播磨地域づくり活動応援事業の助成を受けて実施）

オ 東京インターナショナルギフト・ショー出展事業

播州織産地の認知度向上と播州織の普及を図るため、「第101回東京インターナショナルギフト・ショー春2026」に出展し、試作開発した生地や試作生地で製作したエコバック、ストール、ベストを提案するとともに、産地の取組を紹介した動画を通じてPRを実施した。

また、来場者にアンケートを実施し、回答者にはエコバック等のノベルティを配布し、播州織の普及に努めた。

開催日 令和8年2月4日（水）～6日（金）

場所 東京都江東区 東京ビックサイト

来場者数 144,500人（ブース来場者：835人）

（県のNEXTじばさん推進プロジェクト事業（地場産業ブランド力向上支援・緊急経済対策）の助成を受けて実施）

カ 神戸空港国際化に伴う地場産業海外展開支援事業

神戸空港国際化を契機として海外の商談会に出展し、播州織及び播州織製品をPRして販路拡大を図った（出展企業：大化産業株式会社、株式会社丸萬）。

(7) 台北

開催日 令和8年1月28日（水）

(4) ハノイ

開催日 令和8年1月30日（金）

（県のNEXTじばさん推進プロジェクト事業（地場産業ブランド力向上支援・緊急経済対策）の助成を受けて実施）

(3) 播州織相談員事業（播州織）

播州織に関する相談員を設置し、西脇市内の播州織関連企業等の競争力強化及び播州織の振興を図った。

ア 播州織の競争力強化に関すること。

イ 播州織ファッションショーに関すること。

ウ 播州織のPRに関すること。

エ 播州織の振興に関すること。

相談回数 合計53回

(4) 播州釣針地場産業展出展事業（釣針）

播州釣針及び地域ブランド「播州毛鉤」の普及・PRのため、各種展示会に積極的に出展し、市場関係者及び消費者の関心を高め需要拡大の機会の創出を図った。

ア 伝統工芸ふれあい広場

キャッシュレス対応不可により選考から外れ、出展できなかった。

イ 西脇・多可オープンファクトリー「もっぺん2025」

開催日 令和7年9月26日（金）～28日（日）

(出展は27日(土)・28日(日)のみ)

場 所	道の駅北はりまエコミュージアム
来場者数	約 1,200人(もっぺん3日間の延べ人数)
内 容	播州釣針及び釣針製品の展示、伝統工芸士による播州毛鉤の製作実演

ウ にしわき産業フェスタ

開 催 日	令和7年11月16日(日)
場 所	西脇市市民交流施設
来場者数	約10,000人
内 容	播州釣針及び釣針製品の展示、伝統工芸士による播州毛鉤の製作実演

エ 釣りフェス2026

開 催 日	令和8年1月16日(金)～18日(日)
場 所	パシフィコ横浜展示ホール
来場者数	37,846人
内 容	伝統工芸士による播州毛鉤の製作実演

(5) 播州釣針普及事業(釣針)

播州釣針をPRし、消費者ニーズを把握するとともに、釣り人口を拡大して播州釣針の販売促進を図るための事業を実施した。

ア 稚魚の放流事業(マコガレイ)

異常気象による海水の高温等により稚魚が成育せず、中止

イ 鮎の毛鉤釣り大会

開 催 日	令和7年7月13日(日)
場 所	神奈川県相模原市・相模川
参加者数	25人(栃木県・東京都・神奈川県・静岡県・石川県ほか)

ウ ファミリー海釣り教室

開 催 日	令和7年10月25日(土)
場 所	六甲マリンパーク
参加者数	58人(大人42人・小学生以下16人)

3 地場産業の経営者、技術者等の研修事業(定款第4条第4号)

(1) 人材育成事業(播州織)

「播州織」ブランドの産地生産体制の維持には産地の内部基盤を強化する必要があることから、企画力や事業承継のためのセミナー等を実施した。

ア テキスタイル・製品づくりへの企画力・デザイン力の習得セミナー

テ ー マ 2026春夏 唯一無二を探って one&only…
開 催 日 令和7年4月17日（木）
講 師 池西 美知子氏（クリエイティブディレクター）
場 所 兵庫県立工業技術センター繊維工業技術支援センター
参加者数 18人

イ tamaki niime 紡績工場&lab 見学

開 催 日 令和7年12月18日（木）
場 所 第1部 紡績工場見学（粗紡→精紡→巻返し）
第2部 shop&Lab 見学
参加者数 10人

ウ SNS活用セミナー

テ ー マ インフルエンサーに学ぶSNS活用ノウハウと実践
開 催 日 第1回 令和8年1月26日（月）
第2回 令和8年2月16日（月）
講 師 岩田 瑞希氏（地域密着型インフルエンサー）
場 所 兵庫県立工業技術センター繊維工業技術支援センター
参加者数 第1回 17人／第2回 16人
（県のNEXTじばさん推進プロジェクト事業の助成を受けて実施）

〔収益等事業〕

その他の事業

（他1）地場産業振興のための情報の収集提供に関する事業（定款第4条第3号）

1 播州織情報収集事業（播州織）

播州織の生産状況や出荷状況などの情報を迅速に把握し、生産の効率化を図るため、提携している一般財団法人メンケン品質検査協会や業界団体等の各関係機関でまとめたデータ等を定期的に収集し、

行政機関や関係先等の産地内外に提供した。

(他 2) 地場産業振興のための調査事業 (定款第 4 条第 5 号)

1 戦略推進事業 (播州織)

(1) 播州織ビジョン委員会 (播州織を守る会)

数年間にわたり運営会議や各種ワーキンググループで検討され、播州織ビジョン委員会として報告された「播州織への提言」の内容、①ブランド管理、②「播州織」ブランドの外部発信力強化、③「播州織」ブランドの内部基盤強化等について、実施状況を見守る。

(2) 異業種交流事業

地場産業「播州織」振興のための情報収集を目的に、異業種との「異業種交流事業」を実施した。

ア 神戸に本社を置く繊維資材メーカーの工場見学、交流会

黄麻 (ジュート) の紡績、麻袋の生産から始まり、黄麻・合成樹脂事業 (物流資材、業務用液体容器、農業資材、土木資材等)、不動産賃貸事業、スポーツ・レジャー事業等手広く経営

開催日 令和 8 年 1 月 22 日 (木)

場所 小泉製麻株式会社 (本社: 神戸市灘区新在家 / 岸和田工場: 岸和田市三田町)

参加者数 14 人

(他 3) 地場産業製品の普及に関する事業 (定款第 4 条第 2 号)

1 縫製品 P R 事業 (播州織)

播州織縫製品等の展示を行い、消費者に向けて P R し、需要拡大の機会を創出した。

(1) P R 事業

ア にしわき産業フェスタ

開催日 令和 7 年 11 月 16 日 (日)

場所 西脇市市民交流施設

来場者数 約 10,000 人

内容 播州織を使用した製品及び生産工程のパネル等を展示並びに播州織の端切れを使用したワークショップを実施し、来場者に P R した。

令和 7 年 度 収 支 決 算 書

貸 借 対 照 表

(令和 8 年 3 月 31 日現在)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	148,982	87,740	61,242
普通預金	4,099,841	6,841,594	△ 2,741,753
定期預金	25,000,000	25,003,000	△ 3,000
預け金	3	0	3
未収金	2,012,446	2,067,538	△ 55,092
流動資産合計	31,261,272	33,999,872	△ 2,738,600
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	205,000,000	205,000,000	0
基本財産合計	205,000,000	205,000,000	0
(2) 出資金			
出資金	1,200	1,200	0
出資金合計	1,200	1,200	0
固定資産合計	205,001,200	205,001,200	0
資産合計	236,262,472	239,001,072	△ 2,738,600
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	0	0
預り金	1,036,647	1,037,249	△ 602
流動負債合計	1,036,647	1,037,249	△ 602
負債合計	1,036,647	1,037,249	△ 602
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	235,225,825	237,963,823	△ 2,737,998
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	235,225,825	237,963,823	△ 2,737,998
負債及び正味財産合計	236,262,472	239,001,072	△ 2,738,600

正味財産増減計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	5,616,658	5,365,660	250,998
基本財産利息収入	5,616,658	5,365,660	250,998
受取補助金等	17,428,144	16,851,612	576,532
NEXTじばさん推進プロジェクト事業補助金	3,230,000	3,400,000	△ 170,000
SDGs推進事業補助金	0	2,671,612	△ 2,671,612
NEXTじばさん推進補助金(緊急経済対策分)	3,418,144	0	3,418,144
北播磨地域づくり活動応援事業補助金	300,000	300,000	0
団体補助金	100,000	100,000	0
地方公共団体補助金	10,380,000	10,380,000	0
受取負担金	4,750,000	5,010,000	△ 260,000
分担金収入	4,750,000	5,010,000	△ 260,000
雑収益	39,931	65,275	△ 25,344
受取利息	34,528	20,702	13,826
雑収入	5,403	44,573	△ 39,170
経常収益計	27,834,733	27,292,547	542,186
(2) 経常費用			
事業費	20,537,766	16,950,750	3,587,016
謝金	0	60,000	△ 60,000
報償費	1,000,000	1,000,000	0
旅費	1,380,230	1,154,440	225,790
会議費	19,256	11,660	7,596
通信運搬費	201,720	85,292	116,428
印刷製本費	868,609	391,776	476,833
消耗品費	154,660	116,926	37,734
賃借料	137,440	27,400	110,040
会場整備費	4,200,370	32,100	4,168,270
広告宣伝費	1,784,860	137,000	1,647,860
外注加工費	264,000	264,000	0
役務費	264,000	264,000	0
原材料費	82,000	353,500	△ 271,500
負担金支出	192,340	0	192,340
雑費	13,271	16,198	△ 2,927
支払手数料	8,745	3,520	5,225
繰入金支出	9,966,265	13,032,938	△ 3,066,673
管理費	10,034,965	9,917,420	117,545
給料手当	6,263,127	5,899,588	363,539
福利厚生費	1,193,437	1,072,355	121,082
通勤費	180,000	138,000	42,000
会議費	4,548	1,437	3,111
旅費交通費	144,706	218,458	△ 73,752

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
通信運搬費	68,942	70,951	△ 2,009
消耗品費	163,750	411,283	△ 247,533
印刷製本費	19,800	9,900	9,900
賃借料	1,165,558	1,173,034	△ 7,476
共益費	306,597	309,174	△ 2,577
諸謝金	160,710	149,820	10,890
負担金支出	171,000	171,000	0
支払退職金	0	0	0
雑費	192,790	292,420	△ 99,630
経常費用計	30,572,731	26,868,170	3,704,561
当期経常増減額	△ 2,737,998	424,377	△ 3,162,375
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,737,998	424,377	△ 3,162,375
一般正味財産期首残高	237,963,823	237,539,446	424,377
一般正味財産期末残高	235,225,825	237,963,823	△ 2,737,998
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	235,225,825	237,963,823	△ 2,737,998

財 産 目 録

(令和 8 年 3 月 31 日 現在)

(単位 : 円)

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手元保管		運転資金	148,982
	普通預金	三井住友銀行西脇支店		運転資金	3,909,257
	普通預金	商工中金神戸支店		運転資金	46,288
	普通預金	大和ネクスト銀行		運転資金	41,907
	普通預金	みのり農業協同組合		運転資金	102,389
	定期預金	みのり農業協同組合		運転資金	25,000,000
	預け金	県火災共済（協）		運転資金	3
	未収金	基本財産運用益		運転資金	2,012,446
流動資産合計					31,261,272
(固定資産)					
基本財産	投資有価証券	債券	運用益を財団運営に使用	205,000,000	
その他固定資産	出資金	県火災共済（協）	什器備品の火災保険加入	1,200	
固定資産合計					205,001,200
資産合計					236,262,472
(流動負債)					
	預り金				1,036,647
流動負債合計					1,036,647
負債合計					1,036,647
正味財産					235,225,825

令和7年度事業別決算額説明

(単位：円)

区 分		事業名	科 目	予算額	決算額	備 考
(公1) 北播磨地域の 地場産業の普及振興事業及び 人材育成事業	新商品・新技術及びデザインの研究開発事業	播州織ブランド新商品試作開発事業	繰入金支出	1,219,000	1,218,167	特別会計へ
			合 計	1,219,000	1,218,167	
	地場産業製品の普及事業	播州織総合素材展事業（播州織フェア）	会 議 費	16,000	14,856	実行委員会等賄費
			通信運搬費	16,000	15,230	郵送料
			印刷製本費	423,000	422,713	ポスター印刷費等
			賃 借 料	123,000	118,400	会議室等借料
			会場整備費	4,139,000	4,138,470	会場設営費等
			広告宣伝費	1,774,000	1,773,860	H P 更新、新聞広告料
			消耗品費	26,000	25,494	事務用品費等
			雑 支 出	3,000	2,376	駐車場借用謝礼
			支払手数料	4,000	3,740	振込手数料
			合 計	6,524,000	6,515,139	
		播州織ブランド普及振興事業	旅 費	344,000	343,320	職員旅費、バス代
			会 議 費	1,000	1,000	委員会賄費
			通信運搬費	49,000	48,482	郵送料
			会場整備費	20,000	19,800	会場設営費
			消耗品費	12,000	11,530	イベント用品費等
			広告宣伝費	11,000	11,000	スタンプ作成費
			支払手数料	2,000	1,100	振込手数料
			繰入金支出	4,673,000	4,668,757	特別会計へ
			合 計	5,112,000	5,104,989	
		播州織ブランド普及振興事業（東京インターナショナルギフト・ショー出展）	繰入金支出	3,367,000	3,362,786	特別会計へ
			合 計	3,367,000	3,362,786	
		播州織ブランド普及振興事業（海外展開）	繰入金支出	375,000	373,598	特別会計へ
			合 計	375,000	373,598	
		播州織相談員事業	報 償 費	1,000,000	1,000,000	相談員報償費
			合 計	1,000,000	1,000,000	
		播州釣針地場産業展出展事業	旅 費	517,000	516,320	委員旅費
			通信運搬費	56,000	55,770	荷物発送費
			会場整備費	43,000	42,100	会場設営費
			原材料費	82,000	82,000	放流費
			支払手数料	2,000	935	振込手数料
			合 計	700,000	697,125	
		播州釣針普及事業	旅 費	463,000	462,770	委員旅費
			印刷製本費	446,000	445,896	パンフレット印刷費等
			負担金支出	193,000	192,340	入場料
			支払手数料	2,000	1,320	振込手数料
			合 計	1,104,000	1,102,326	
	地場産業の経営者、技術者等の研修事業	人材育成事業	会 議 費	4,000	3,400	セミナー打合せ賄費
			繰入金支出	346,000	342,957	特別会計へ
			合 計	350,000	346,357	

区 分		事業名	科 目	予算額	決算額	備 考
その他の事業	(他１) 地場産業振興のための 情報の収集提供に関する事業	播州織情報収集事業	通 信 運 搬 費	84,000	81,358	電話回線使用料、郵送料
			消 耗 品 費	118,000	117,636	専門紙、資料作成費
			外 注 費	264,000	264,000	ドメイン・サーバー維持管理費
			役 務 費	264,000	264,000	調査資料費
			支 払 手 数 料	2,000	1,650	振込手数料
			合 計	732,000	728,644	
	(他２) 地場産業振興のための 調査事業	戦略推進事業	旅 費	60,000	57,820	職員旅費、バス代
			会 議 費	5,000	0	
			通 信 運 搬 費	2,000	880	郵送料
			消 耗 品 費	2,000	0	
			雑 費	15,000	10,895	視察土産物代
			支 払 手 数 料	1,000	0	
	合 計	85,000	69,595			
	(他３) 地場産業製品の普及に 関する事業	縫製品ＰＲ事業	賃 借 料	20,000	19,040	出展料
			合 計	20,000	19,040	
合 計				20,588,000	20,537,766	

特 別 会 計 説 明

1 播州織ブランド新商品開発事業

(県：NEXTじばさん推進プロジェクト事業 国内展開事業)

収入の部 (単位：円)

科 目	決算額	備 考
繰入金収入	1,218,167	県補助金 600,000 自己資金 618,167
合 計	1,218,167	

支出の部 (単位：円)

経費区分	科 目	決算額	備 考
研究開発事業費	試織費	1,167,980	試織費
	サンプル作成費	39,435	サンプル・スワッチ作成費
	小 計	1,207,415	
庁費	会議費	1,092	委員会賄費
	消耗品費	550	事務用品費
	賃借料	6,250	会議室借料
	支払手数料	2,860	振込手数料
	小 計	10,752	
合 計		1,218,167	

2 播州織ブランド普及振興事業

(県：NEXTじばさん推進プロジェクト事業 国内展開事業)

収入の部 (単位：円)

科 目	決算額	備 考
繰入金収入	4,319,617	県補助金 2,480,000 自己資金 1,839,617
合 計	4,319,617	

支出の部 (単位：円)

経費区分	科 目	決算額	備 考
旅費	職員旅費	54,940	役員、職員旅費
研究開発事業費	製品制作費	112,200	エコバッグ作成費
庁費	通信運搬費	14,110	郵送料等
	印刷製本費	66,816	チラシ、パンフレット等印刷費
	賃借料	440,000	会場・会議室借料
	会場整備費	3,630,000	企画・モデル・音楽等
	雑費	781	衣装クリーニング代
	支払手数料	770	振込手数料
	小 計	4,152,477	
合 計		4,319,617	

3 播州織ブランド普及振興事業

(県：北播磨地域づくり活動応援事業)

収入の部 (単位：円)

科 目	決算額	備 考
繰入金収入	349,140	県補助金 300,000 自己資金 49,140
合 計	349,140	

支出の部 (単位：円)

経費区分	科 目	決算額	備 考
庁費	印刷製本費	348,700	英語版チラシ作成・印刷費
	支払手数料	440	振込手数料
合 計		349,140	

4 播州織ブランド普及振興事業（東京インターナショナルギフトショー出展）

(県：NEXTじばさん推進プロジェクト事業（緊急経済対策分）国内展開事業)

収入の部 (単位：円)

科 目	決算額	備 考
繰入金収入	3,362,786	県補助金 3,055,578 自己資金 307,208
合 計	3,362,786	

支出の部 (単位：円)

経費区分	科 目	決算額	備 考
旅費	旅費	283,468	役員、職員旅費
庁費	通信運搬費	13,230	郵送料等
	展示会出展費	1,054,100	展示会出展料
	会場整備費	1,785,190	会場設営費等
	消耗品費	5,148	事務用品費
	広報費	220,000	広告看板料
	支払手数料	1,650	振込手数料
	小 計	3,079,318	
合 計		3,362,786	

5 播州織ブランド普及振興事業（海外展開）

（県：NEXTじばさん推進プロジェクト事業（緊急経済対策分）海外展開事業）

収入の部 (単位：円)

科 目	決算額	備 考
繰入金収入	373,598	県補助金 362,566 自己資金 11,032
合 計	373,598	

支出の部 (単位：円)

経費区分	科 目	決算額	備 考
旅費	旅費	370,533	出展者旅費
庁費	賃借料	2,625	会議室借料
	支払手数料	440	振込手数料
	小 計	3,065	
合 計		373,598	

6 人材育成事業

（県：NEXTじばさん推進プロジェクト事業 人材育成事業）

収入の部 (単位：円)

科 目	決算額	備 考
繰入金収入	342,957	県補助金 150,000 自己資金 192,957
合 計	342,957	

支出の部 (単位：円)

経費区分	科 目	決算額	備 考
謝金	謝金	321,200	講演会講師謝礼
旅費	旅費	9,244	講師旅費
庁費	会議費	4,968	会議賄費
	通信運搬費	550	郵送料
	印刷製本費	6,060	資料等印刷費
	支払手数料	935	振込手数料
	小 計	12,513	
合 計		342,957	